

環境学委員会環境政策・環境計画分科会(第 25 期・第 9 回)

日時： 2022 年 12 月 27 日(火) 16:30～18:30

会場： 遠隔会議

出席者： 大塚直（委員長），大久保規子，大沼あゆみ，栗山浩一，桑野園子，高村ゆかり，春山成子，
馬奈木俊介，村上暁信，渡辺浩平，浅見真理

スピーカー：大沼あゆみ委員

議題

(1) 報告者 大沼あゆみ委員

- テーマ「遺伝資源のアクセスと利益配分をめぐる動向～経済学の観点から」
- 大沼あゆみ委員から話題提供がなされた。主な内容は、(1) 天然物由来創薬と生物多様性条約の関係について論点整理，(2) 名古屋議定書に関する各国の状況，(3) バイオテクノロジーの発展による影響，(4) 今後の課題などである。
- 話題提供をもとに，アイヌの伝統知識に関して日本が提供国措置を取らないこと理由，特許の経済学との類似性，新型コロナワクチンとデジタル配列情報(DSI)との類似性，生物多様性とビジネスの役割，遺伝子資源の利益配分における南北対立の影響などについて議論した。

(2) その他

- 次回は大久保委員に話題提供を依頼することになった。

以上